

# クニミネ工業株式会社

2012年3月期  
第2四半期 決算説明会



*infinity*

2011年12月2日

証券コード：5388

**1** 経営トピックス

**2** 2012年3月期第2四半期決算概要

**3** 2012年3月期通期見通し

**4** 中期経営計画

# 経営トピックス

- 震災後6月以降、自動車関連等が急速に回復。
- 放射能汚染物質処理で実績。
- BASF郡山工場取得に向け基本合意成立。アグリ事業部門の受注拡大基調。

(単位：百万円)

	2011年3月期中間	2012年3月期中間	前期比	
			増減額	増減率
売上高	4,870	4,873	2	0.0%
営業利益	226	394	168	74.5%
経常利益	310	465	155	49.9%
当期純利益	186	300	114	61.3%

1 経営トピックス

2 2012年3月期第2四半期決算概要

3 2012年3月期通期見通し

4 中期経営計画

# 2012年3月期第2四半期決算概要

## 要約損益計算書（前中間期比）

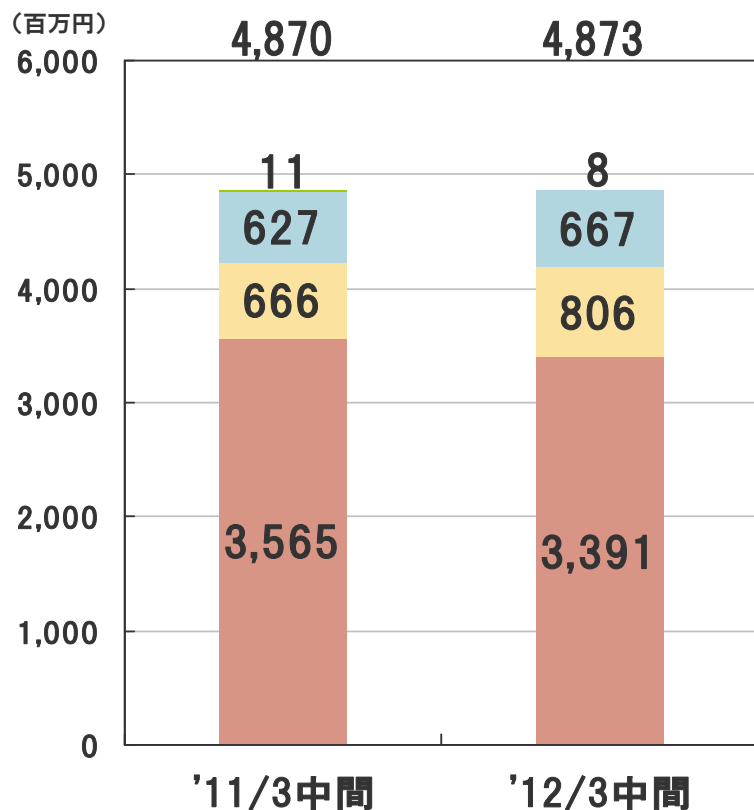
（単位：百万円）

	2011年3月期中間		2012年3月期中間		前期比	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	4,870		4,873		2	0.0
売上原価	3,374	69.3	3,263	67.0	△111	△3.3
売上総利益	1,496	30.7	1,610	33.0	113	7.6
販売管理費	1,270	26.1	1,215	24.9	△55	△4.3
営業利益	226	4.6	394	8.1	168	74.5
営業外収益	120	2.5	98	2.0	△22	△18.3
営業外費用	35	0.7	27	0.6	△8	△23.5
経常利益	310	6.4	465	9.6	155	49.9
特別利益	6	0.1	0	0.0	△5	△88.0
特別損失	32	0.7	34	0.7	2	7.0
当期純利益	186	3.8	300	6.2	114	61.3

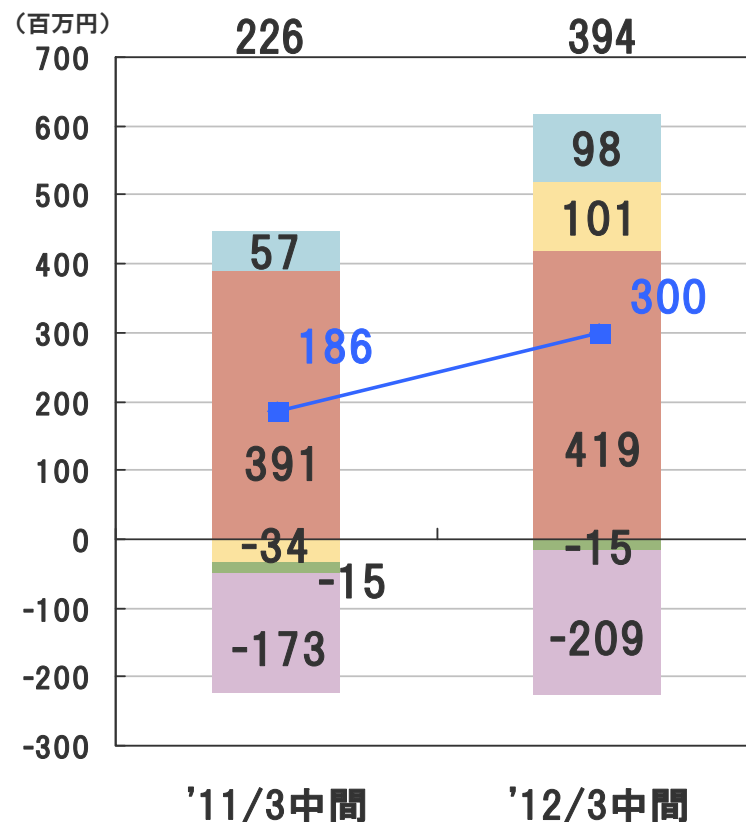
# 2012年3月期第2四半期決算概要

## 事業セグメント別 売上高・営業利益 推移（前中間期比）

### 売上高



### 営業利益（当期純利益）



■ ベントナイト事業部門
 ■ 化成品事業部門
 ■ アグリ事業部門
 ■ 環境事業部門
 ■ 全社費用等
 ■ 当期純利益

# 2012年3月期第2四半期決算概要

## ベントナイト事業部門（前中間期比）

（単位：百万円）

	11年3月期中間	12年3月期中間	前期比	
			増減額	増減率
売上高	3,565	3,391	△173	△ 4.9%
鋳物	1,906	1,974	68	3.6%
土木・建築	1,168	943	△225	△19.3%
ペット関連	490	473	△ 16	△ 3.4%
営業利益	391	419	27	7.0%
営業利益率	11.0%	12.4%		

### ■売上高

鋳物 ……6月以降の急速な需要回復に伴い増。

土木・建築 ……地熱関係の売上が無くなり、都市土木も引き続き低迷し大幅減。

ペット関連 ……需要減退に伴い減。

### ■営業利益

コストダウンの推進により増。

# 2012年3月期第2四半期決算概要

## アグリ事業部門（前中間期比）

（単位：百万円）

	11年3月期中間	12年3月期中間	前期比	
			増減額	増減率
売上高	666	806	139	20.9%
営業利益	△34	101	136	—
営業利益率	—	12.6%		

### ■売上高

震災の影響による前期の繰り越しと、既存殺虫剤および新規製剤等の受注増により大幅増。

### ■営業利益

上記に付随し大幅増。



# 2012年3月期第2四半期決算概要

## 化成品事業部門（前中間期比）

（単位：百万円）

	11年3月期中間	12年3月期中間	前期比	
			増減額	増減率
売上高	627	667	40	6.4%
営業利益	57	98	41	71.9%
営業利益率	9.2%	14.8%		

### ■売上高

海外向け精製ベントナイトおよび止水材が好調に推移し増。

### ■営業利益

上記に付随し大幅増。

# 2012年3月期第2四半期決算概要

## 環境事業部門（前中間期比）

（単位：百万円）

	11年3月期中間	12年3月期中間	前期比	
			増減額	増減率
売上高	11	8	△3	△29.6%
営業利益	△15	△15	0	—
営業利益率	—	—		

### ■売上高

汚泥焼却灰の放射能汚染により、業務が一時中断し減。

# 2012年3月期第2四半期決算概要

## 要約貸借対照表（前期比）

（単位：百万円）

	11年3月期中間	12年3月期中間	前期比	
			増減額	増減率
<b>流動資産</b>	<b>6,682</b>	<b>7,212</b>	<b>529</b>	<b>7.9%</b>
現金及び預金	1,994	2,379	384	19.3%
受取手形及び売掛金	3,000	2,988	△ 11	△ 0.4%
たな卸資産	1,511	1,706	195	12.9%
<b>固定資産</b>	<b>5,782</b>	<b>5,376</b>	<b>△ 406</b>	<b>△ 7.0%</b>
有形固定資産	4,441	4,119	△ 322	△ 7.3%
無形固定資産	126	105	△ 20	△ 16.5%
投資等	1,214	1,151	△ 63	△ 5.2%
<b>資産合計</b>	<b>12,465</b>	<b>12,588</b>	<b>123</b>	<b>1.0%</b>
<b>流動負債</b>	<b>2,022</b>	<b>1,827</b>	<b>△ 195</b>	<b>△ 9.7%</b>
支払手形及び買掛金	648	561	△ 86	△ 13.4%
短期借入金	478	442	△ 35	△ 7.4%
<b>固定負債</b>	<b>1,102</b>	<b>1,153</b>	<b>50</b>	<b>4.6%</b>
長期借入金	360	147	△ 213	△ 59.2%
<b>負債合計</b>	<b>3,125</b>	<b>2,980</b>	<b>△ 144</b>	<b>△ 4.6%</b>
株主資本合計	9,249	9,540	290	3.1%
<b>純資産合計</b>	<b>9,339</b>	<b>9,608</b>	<b>268</b>	<b>2.9%</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>12,465</b>	<b>12,588</b>	<b>123</b>	<b>1.0%</b>

**1** 経営トピックス

**2** 2012年3月期第2四半期決算概要

**3** 2012年3月期通期見通し

**4** 中期経営計画

# 2012年3月期通期見通し

## 損益見通し

(単位：百万円)

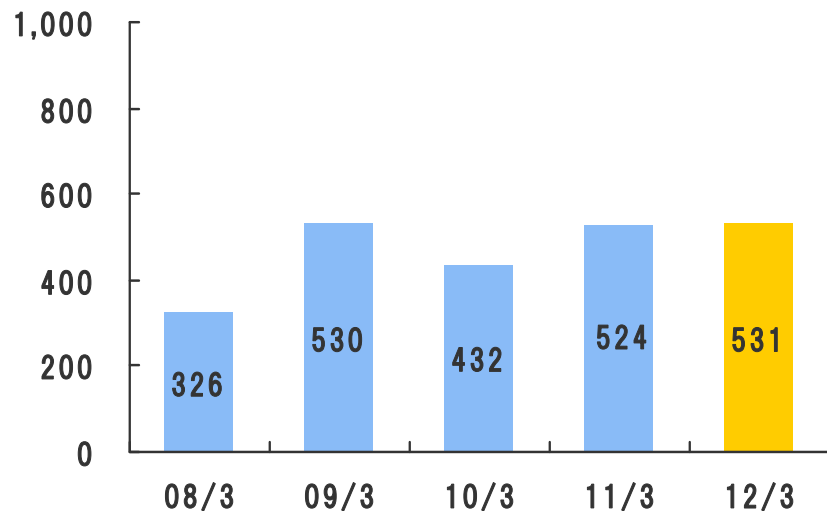
	2011年3月期	2012年3月期（予）	前期比	
			増減額	増減率
売上高	10,699	10,900	201	1.9%
営業利益	969	1,120	151	15.6%
経常利益	1,176	1,240	64	5.4%
当期純利益	299	730	431	143.9%

- 地熱関係の需要増と、放射能汚染物質処理向けの需要増を見込む。
- タイ洪水の業績への影響は、現時点では不透明。

# 2012年3月期通期見通し

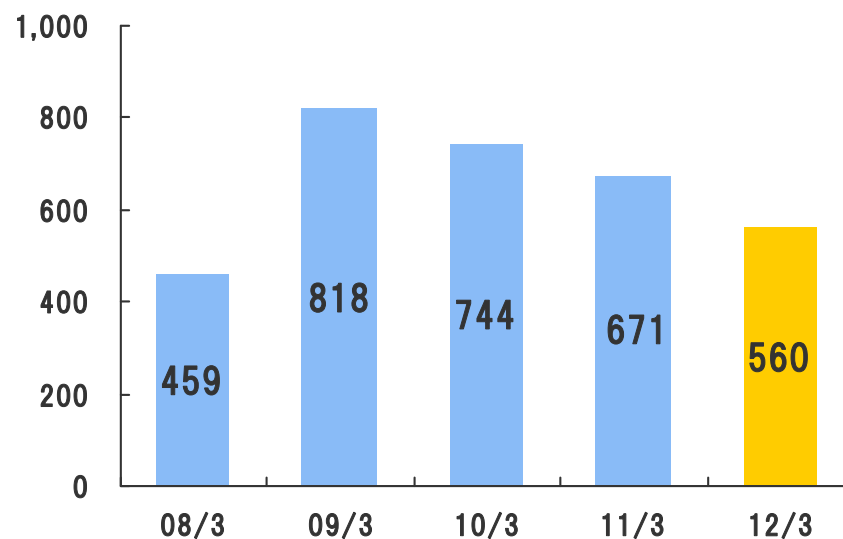
## 設備投資額

(百万円)



## 減価償却費

(百万円)



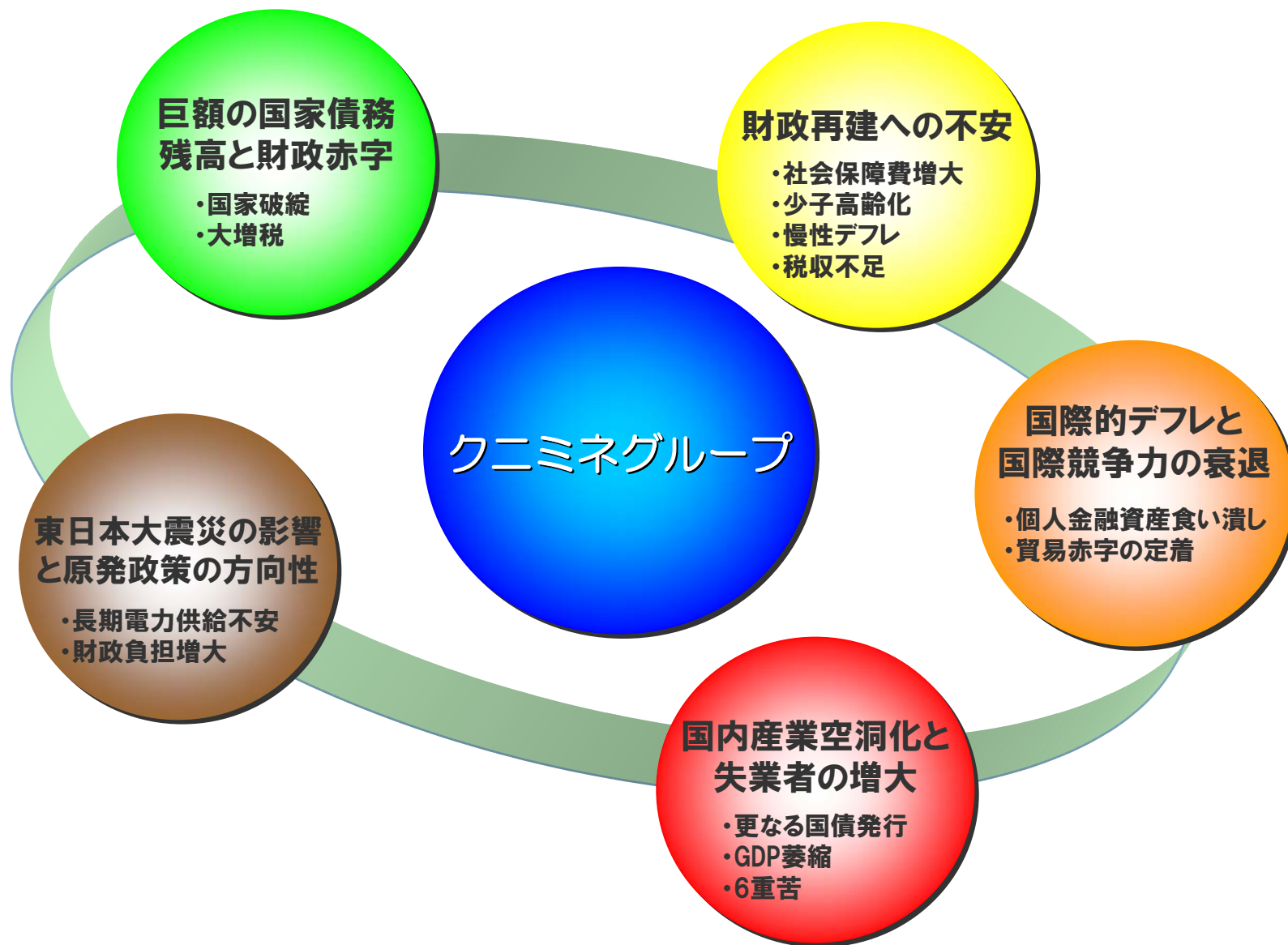
**1** 経営トピックス

**2** 2012年3月期第2四半期決算概要

**3** 2012年3月期通期見通し

**4** 中期経営計画

# 事業環境





# 新中期経営計画の経営目標と基本戦略

2012年  
事業基盤の強化

2013年  
事業の拡充

2014年  
育成と収穫

## 経営目標

2011年3月期実績

2014年3月期計画

売上高  
107億円

110億円

営業利益  
9.7億円

10億円

海外売上比率  
3%

6%以上

## 3つの基本戦略

1

海外市場への積極的進出

2

環境事業と受託事業の展開

3

新規事業創造に向けた  
研究開発へ注力  
～トン→キロ→グラム  
(高付加価値化)へ～

# 2012年3月期第2四半期までの進捗状況

## 3つの基本戦略

1

海外市場への積極的進出

2

環境事業と受託事業の展開

3

新規事業創造に向けた研究開発へ注力  
～トン→キロ→グラム  
(高付加価値化)へ～

## 成果

海外売上比率 3.6%  
(174百万円)

・アグリ事業部門売上高  
過去最高水準に  
・製鉄原料のリサイクル向け  
に実績

クニピアMが経済産業大臣賞  
(産学連携功労者表彰)を受賞

## 今後の取り組み

・既存ベントナイト関連分野の  
海外販売の拡大  
・現地企業等との合併検討を  
推進

・主として国内のニッチ市場で  
オンリーワンを目指す  
・放射能汚染物質処理向け  
事業を推進  
・造粒技術の他分野への応用

・主として国外のニッチ市場で  
オンリーワンを目指す  
・原鉱石の安定的品質高度化と  
アプリケーション範囲の拡大

# 本日はありがとうございました。

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

